

下水道だより

未来に引き継ぐ下水道 vol.18

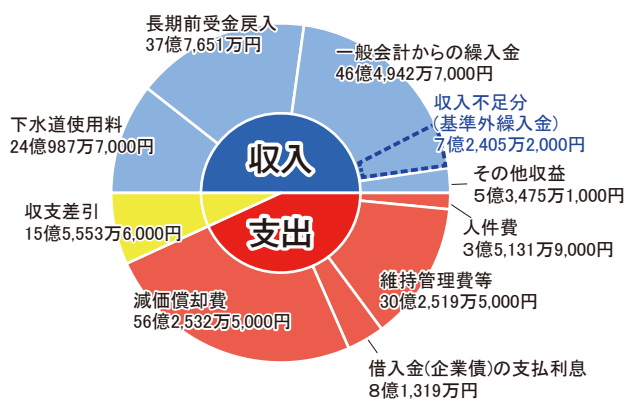
令和5年5月16日発行
上下水道管理課

☎237-5811 FAX 237-5819

津市の下水道事業をもっと知っていただくために、下水道事業の現状や課題、経営状況をシリーズでお伝えしています。今回は公共下水道事業会計の令和5年度の予算について、主な工事内容を中心に見ていきます。

令和5年度予算を見てみよう！

収益的収支

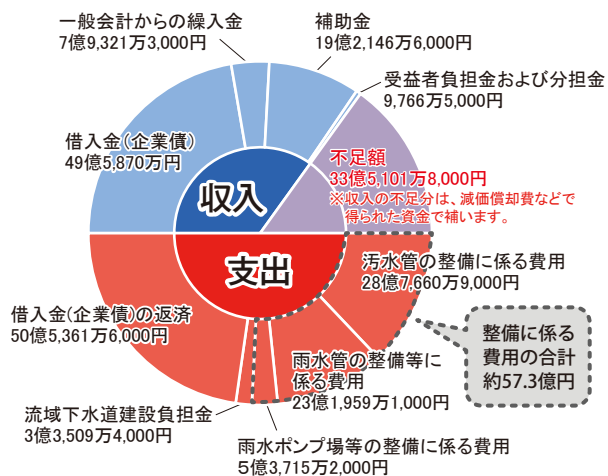


収益的収入 113億7,056万5,000円
収益的支出 98億1,502万9,000円
収支差引 15億5,553万6,000円
※税込み

収益的収支…その年度の下水道事業の実施に必要な費用と収入

- 主な収入…下水道使用料、一般会計からの繰入金
- 主な支出…下水道施設の維持管理費用、借入金の利息

資本的収支



資本的収入 77億7,104万4,000円
資本的支出 111億2,206万2,000円
不足額 33億5,101万8,000円
※税込み

資本的収支…下水道を将来にわたって継続するために必要な施設の整備や拡充などに係る費用と収入

- 主な収入…事業に対する企業債、補助金、一般会計からの繰入金
- 主な支出…施設の整備や老朽施設の更新費用、借入金の返済



令和5年度の公共下水道事業の予算を紹介するね。



令和5年度も一般会計からの基準外繰入金が約7.2億円もあるんだね。

基準外繰入金ってなに？

本来、下水道使用料で賄うべき額(①)と、下水道使用料(②)の差額で、市の税金で補っている額(③)です。

下水道使用料で賄うべき額 約31.3億円…①	市の税金で賄うべき額 約39.3億円
下水道使用料 約24.1億円…②	実際に市の税金で賄われている額 約46.5億円
	← 収入不足分(基準外繰入金) 約7.2億円…③



令和元年10月に下水道使用料が改定されたけど、汚水処理費など本来下水道使用料で賄うべき額がまだ不足しているということなんだ。



企業会計は独立採算が原則だから、基準外繰入金をもっと減らさないといけないね。

ところで、汚水管や雨水管などの整備にかかる費用に約57.3億円計上されているけど、どんなことをしてもらえるの？



次のページで、主な事業の予定を解説するね。